（別紙様式）

令和５年度　えひめの６次産業化モデル候補事業者応募申請書

|  |  |
| --- | --- |
| 農林漁業者名 |  |
| 代表者名（法人・団体の場合） |  |
| 住所 |  |
| 連絡先（ＴＥＬ） |  |
| 連絡先（メール） |  |

１　応募要件の確認

　　募集要領２に掲載した応募要件全てに該当することを確認するため、下記項目の

□にチェックを入れて下さい

　[ ] ①対象者は「愛媛県内で６次産業化を実践している農林漁業者」とし、既に「当該農林漁業者が自らの農林水産物を活用して商品化した加工品を自らが販売している実績を有する」こと。

　[ ] ②令和４年度に販売した全ての６次産業化商品の売上実績が概ね300万円以上であること。

　[ ] ③愛媛県の「ろくじすとクラブ」に登録していること（新規登録でも可）。

　[ ] ④自社（者）の６次産業化の取組みのみならず、地域の他の農林漁業者への波及効果を産み出す取り組みを実践している、又は今後実践していく意欲があり、本事業の趣旨に賛同する農林漁業者であること。

[ ] ⑤自社（者）の主力商品について、農林水産省が公表している「ＦＣＰ展示会・商談会シート」を作成の上、本応募申請書に添付すること。

　[ ] ⑥モデル候補事業者選定に係る品評会に必要となる商品サンプルの提供に協力すること（全て自己負担）。

　[ ] ⑦本事業で実施する研修会や商談会（オンラインの見込み）等、全てのイベントに参加が可能な方であること（代理参加でも可）。

２　６次産業化の取組みに関する確認事項

|  |  |
| --- | --- |
| ６次産業化の取組み開始時期※商品の販売開始時期 | 例）平成28年から |
| ６次産業化商品に活用している農林水産物 | 例）柑橘（主にみかん、ポンカン）　野菜（主に大根、人参）、牛　　等 |
| 地域の他事業者との連携や波及効果 | 例）・自社以外の地域の農林漁業者の農産物も有効に活用（地域の農林漁業者の所得向上に寄与）・地域の直売所の魅力向上に繋げつための商品ラインナップの確保に寄与・他の農林漁業者から加工受託　　等 |
| 現在の商品アイテム数 | 例）５商品（15アイテム） |
| 主力商品名（代表的なもの１商品） |  |
| 令和４年度内の主な取引先と販売実績（３年後の目標）　※自社の６次産業化に係る全ての取組みについて記載 | （取引先）　　例）自社ＥＣ百貨店（○○百貨店他○社）飲食店（○○市内○社）　等（売上金額）　　例）8,500千円　　　（３年後目標：10,000千円） |
| 県６次産業化チャレンジ総合支援事業を活用して開発した商品があれば商品名を記載 |  |
| 県「すご味」ＤＢへの掲載の有無及び掲載希望の有無 | （掲載の有無：有の場合商品名）（掲載希望の有無） |
| 「ろくじすとクラブ」への登録 | 例）あり、なし（今回登録） |

　※農林水産省が公表している「ＦＣＰ展示会・商談会シート」の添付については、

主力商品は必須とし、その他商品は本事業における商談会で商談を見込む商品に

ついて作成添付すること。